

5. 港湾施設の防災機能の向上

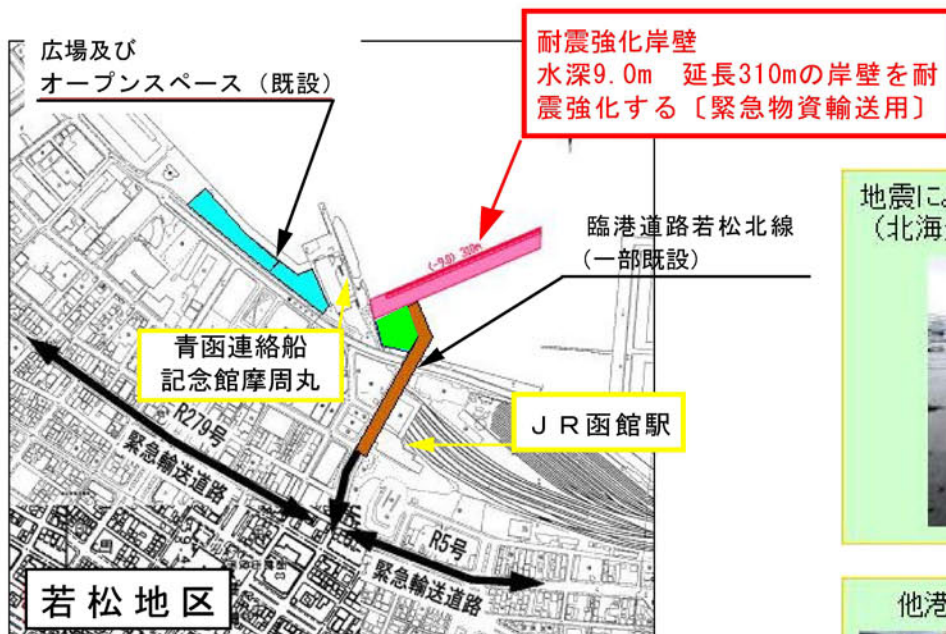
【背景・要請】

- ・過去の地震経験から、大規模地震対策は重要施策
- ・災害時における大量海上輸送の拠点を目的とした防災機能の向上

震災等の災害時における緊急物資等の輸送を確保し、人々の安心な生活を支える

【対応】

- ・若松地区と北ふ頭地区に大規模地震対策施設を整備（耐震強化岸壁、広場、オープンスペース、道路）



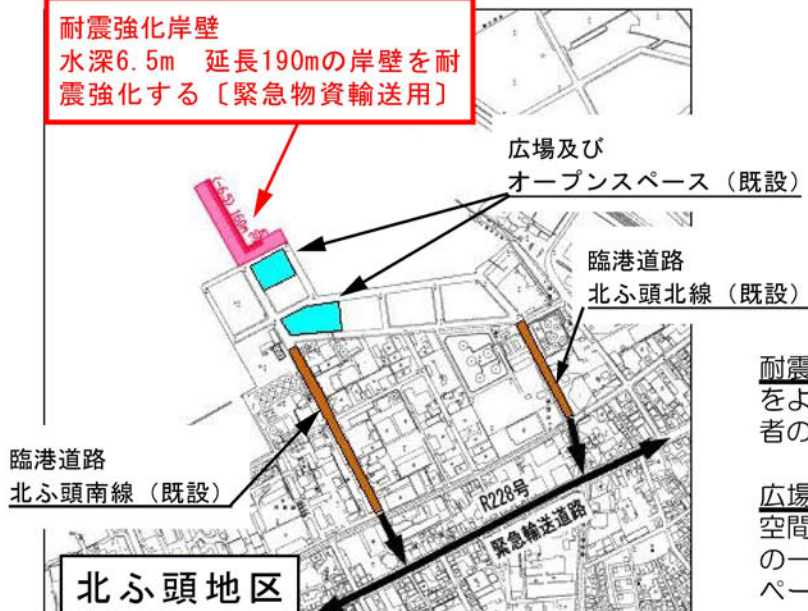
地震による地盤沈下と液状化現象（北海道南西沖地震：万代ふ頭）



他港での緊急物資荷役状況



耐震強化岸壁
水深6.5m 延長190mの岸壁を耐震強化する〔緊急物資輸送用〕



耐震強化岸壁は、通常の岸壁に比べ耐震性をより強化し、被災直後の緊急物資及び避難者の海上輸送を確保します。

広場及びオープンスペースは、荷捌地等の空間を利用して、災害時における緊急物資等の一時保管（広場）や避難者の待機（オープンスペース）を行う場を言います。